

業務状況説明書

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

新座市水道事業

目 次

1	令和6年度上半期の状況	
(1)	事業の概況	1
(2)	経理の状況	2
2	令和5年度決算の状況	
(1)	事業の概況	3
(2)	経理の状況	3

1 令和6年度上半期の状況

(1) 事業の概況

ア 営業

令和6年度上半期における給水人口は166,266人で、前年同期と比べ533人(0.3%)の増加となっており、総配水量は8,457,408 m^3 で、前年同期に比べ65,389 m^3 の減少となっています。なお、配水量は1日最大では49,696 m^3 、1日平均では46,215 m^3 となっています。

また、収益的収入の執行率は44.3%で、主なものは水道使用料1,130,710千円です。収益的支出の執行率は27.1%で、主なものは受水費438,721千円です。

資本的支出の執行率は8.2%で、主なものは企業債償還金58,052千円、改良費33,972千円(予算繰越分を含む。)です。

イ 建設改良

建設改良事業としては、老朽化した配水管の布設替工事等を実施し、配水管の耐震強化及び漏水事故の防止を図り、有収率の向上に努めています。

また、安全で清浄な水を安定して供給するため、水道施設の老朽化、耐震化及び安全対策をより一層推進しています。

(2) 経理の状況（税込み）

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出（営業関係）（単位：千円）

科 目		予算現額	執行額	執行率
収 入	事業収益	2,837,459	1,257,483	44.3%
	営業収益	2,444,751	1,231,288	50.4%
	営業外収益	392,698	25,612	6.5%
	特別利益	10	583	5,822.1%
支 出	事業費	2,824,713	765,585	27.1%
	営業費用	2,776,309	750,848	27.0%
	営業外費用	44,807	14,192	31.7%
	特別損失	20	545	2,727.4%
	予備費	3,577	0	-%

イ 資本的収入及び支出（資産関係）（単位：千円）

科 目		予算現額	執行額	執行率
収 入	資本的収入	507,225	0	-%
	企業債	400,000	0	-%
	負担金	107,225	0	-%
支 出	資本的支出	1,463,002	119,869	8.2%
	建設改良費	1,130,512	46,307	4.1%
	〃（予算繰越分）	211,757	15,510	7.3%
	企業債償還金	116,851	58,052	49.7%
	予備費	3,882	0	-%

2 令和5年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 業務状況

令和5年度末における給水人口は165,896人で、前年度に比べ429人(0.3%)の増加となりました。

また、総配水量は17,036,741 m^3 で、前年度に比べ322,847 m^3 (1.9%)の減少となりました。この内訳は、県水受水が13,383,940 m^3 (占有率78.6%)、地下水が3,652,801 m^3 (占有率21.4%)となっています。また、有収水量は16,291,907 m^3 で前年度に比べ172,823 m^3 (1.0%)減少し、有収率は95.6%で、前年度に比べ0.7ポイント増加しています。

イ 建設改良事業

配水管布設工事や配水管布設替工事としての老朽管布設替工事を始め、西堀浄水場管理棟建設工事、西堀浄水場電気室耐震補強及び自家発電機更新工事等を実施した。

(2) 経理の状況(税抜き)

ア 収益的収支の状況

収益的収入及び支出における事業収益は、2,501,214,380円で前年度に比べ16,980,436円(0.7%)の減少となりました。これは、水道使用料等が増加したものの、他会計補助金等が減少したことによるものです。

一方、事業費は2,539,452,390円で、前年度に比べ64,795,609円(2.6%)の増加となりました。これは、動力費等は減少したものの、職員給与費、修繕費及び委託料等が増加したことによるものです。

その結果、38,238,010円の純損失となりました。

(単位 円)

科 目		決算額	構成比
収 入	事業収益	2,501,214,380	100.0%
	営業収益	2,110,010,360	84.4%
	給水収益	2,049,739,758	82.0%
	受託工事収益	3,309,502	0.1%
	その他の営業収益	56,961,100	2.3%
	営業外収益	390,699,287	15.6%
	受取利息及び配当金	1,242,778	0.0%
	長期前受金戻入	300,062,920	12.0%
	雑収益	89,393,589	3.6%
	特別利益	504,733	0.0%
過年度損益修正益	504,733	0.0%	
支 出	事業費	2,539,452,390	100.0%
	営業費用	2,508,493,818	98.8%
	原水及び浄水費	1,145,629,137	45.1%
	配水及び給水費	249,995,123	9.8%
	受託工事費	2,117,300	0.1%
	業務費	190,161,043	7.5%
	総係費	58,667,193	2.3%
	減価償却費	819,958,043	32.3%
	資産減耗費	41,965,979	1.7%
	営業外費用	30,473,473	1.2%
	支払利息	27,983,229	1.1%
	雑支出	2,490,244	0.1%
	特別損失	485,099	0.0%
過年度損益修正損	485,099	0.0%	

イ 資本的収支の状況

資本的収入は655,043,200円で、前年度に比べ48,267,300円(6.9%)の減少となりました。これは、負担金が増加したものの、分担金及び補助金が減少したことによるものです。

資本的支出は1,418,777,150円で、前年度に比べ32,145,289円(2.2%)の減少となりました。これは、建設改良費が増加したものの、企業債償還金が減少したことによるものです。

なお、資本的収入が資本的支出に不足する額860,861,934円（税込み）は、過年度分の消費税及び地方消費税資本的収支調整額56,278,738円、当年度分の消費税及び地方消費税資本的収支調整額62,086,452円、過年度分損益勘定留保資金492,496,744円及び建設改良積立金250,000,000円をもって補填しました。

（単位：円）

科 目		決算額	構成比
収 入	資本的収入	655,043,200	100.00%
	企業債	400,000,000	61.0%
	分担金	193,740,000	29.6%
	負担金 補助金	60,854,200 449,000	9.3% 0.1%
支 出	資本的支出	1,418,777,150	100.0%
	建設改良費	1,261,746,042	88.9%
	企業債償還金	157,031,108	11.1%